

100歳のお誕生日 おめでとうございます



佐藤ヒサエさんが、めでたく100歳を迎えられました。

ヒサエさんは、11人兄弟の上から3番目として河内(川下)で生まれました。

田原尋常高等小学校を卒業後は家で農業を手伝いながら、29歳の時に安芳さん(21年前に他界)と結婚。3人の子どもを育て、現在では孫3人に恵まれています。

安芳さんと結婚後は夫婦でガソリンスタンドを30年ほど経営し、その後は豆腐や惣菜を作って販売していたそうで、特に煮しめの味付けは美味しいと評判だったそうです。

今まで白内障以外は大きなけがや病気をしたことがないとのこと、健康の秘訣を聞いたところ「好き嫌がなく何でも食べること」とのことです。普段はグループホームで同じ河内出身の入所者との雑談やテレビを見て楽しく過ごしているようですが、テレビ番組では特に時代劇やNHKの連続テレビ小説が好きなようです。

息子の常実さんは「苦勞の多い人生だったと思いますが、膝を労わりながら今の生活を楽しんで欲しい」と話していました。

馬崎ユリ子さんが、めでたく100歳を迎えられました。

ユリ子さんは、5人兄弟の3番目として日之影町(二又)で生まれました。

学校を卒業後は、家で農業を手伝いながら、理容師の免許を取得し、弟と一緒に旧日之影町役場の近くで理容室を営んでいました。20歳を過ぎたころに博さん(25年程前に他界)と結婚。結婚後は水ヶ崎鶴の平地区で理容室を開業し70歳の頃まで続けていました。

ユリ子さんは、月曜日から金曜日まではデイサービスに通っていますが、今まで大きな病気をしたことがなく眼鏡を掛けなくても新聞が読めるほど健康で、デイサービスでは歩行訓練やゲームをしながら楽しく過ごしているようです。また、健康の秘訣を聞いたところ「朝・昼・夜の規則正しい食事をとること」だそうで、硬くないものなら何でも食べるとのことです。

息子の清夫さんは「100歳の誕生日おめでとう。これからも楽しく過ごしてください」と話していました。



これからもお元気でお過ごしください

令和7年度 国保特定健診受診率公民館表彰

国保特定健診の受診率向上のため、町では受診率向上に貢献のあった公民館を表彰しています。令和7年度は3年連続受診率が向上している公民館として、下川登公民館が表彰され、表彰状と記念品の授与が行われました。

■表彰基準

- ① 10年間連続受診率60%を達成
- ② 3年連続受診率向上
- ③ その他大きく受診率向上に貢献

② 3年連続受診率向上



下川登公民館



宮崎県国民健康保険イメージキャラクター「オレンジくん」

令和7年度は、国保特定健診受診率55.9%(国保連合会からの速報値)となっています。集団健診だけでなく、個別健診や検査データ・人間ドックの情報提供等もいただき、合計1,215名の方が受診されました。

公民館別では、30公民館が受診率60%を超えました。町民の皆さまの健康意識が向上している結果の表れかと思います。今年度もさらなる受診率向上に向けて皆さまのご協力をお願いします。

令和8年度も国保特定健診・わけもん健診を実施しております。

4月に行われた集団健診では、対象者2,121人中817人の方が受診し、現在の受診率は38.5%です。目標の受診率60%の達成まで、あと456人です！

今年度の国保特定健診がまだお済みでない方は、9月7日(月)～9日(水)に3日間のもれ健診、10月以降は町内医療機関での個別健診が受けられます。皆さまのお越しをお待ちしております！



みやざき県民総合スポーツ祭
相撲競技全員入賞
6月7日、宮崎市で開催された令和8年度みやざき県民スポーツ祭相撲競技大会において、高千穂相撲クラブ所属の5人全員が上位入賞する快挙を達成しました。
交流の部個人戦
▼中学生女子の部
優勝 堀姫萌華
準優勝 堀瑠琉華
第3位 飯干 莓香
▼小学生3年生の部
第3位 工藤 晴臣
▼小学生1・2年生の部
第3位 飯干 葵斗



町政の発展に尽力
旭日単光章叙勲
元高千穂町議会議員の飯干和昭さん(水ヶ崎)が、春の叙勲において旭日単光章を受章され、町長より勲章と勲記が伝達されました。
和昭さんは、昭和60年に町議会議員に初当選し、4期16年の長きにわたって在職。各種委員会の委員長や副議長、平成7年から平成11年までの4年間を議長として歴任するなど、町議会の円滑な運営と町政発展に多大な貢献をされました。